



Superior LP

クイックスタートガイド

安全にお使いいただくために

！ 製品をご使用の際は、使用上の注意に従ってください。 ！

1. 注意事項を読んでください。
2. 注意事項を守ってください。
3. すべての警告に従ってください。
4. すべての注意事項に従ってください。
5. 水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は、乾いた布を使用してください。
液体洗剤は、フロントパネルのコントロール装置を損なったり、危険な状態を招いたりする恐れがあるので、使用しないでください。
7. 取扱説明書に従って設置してください。
8. 暖房器具や調理器具、アンプを含むその他の音楽機器など、熱を生じる機器の近くには置かないでください。
9. 電源プラグは、危険防止のために、正しく使用してください。アース端子付きの電源プラグは、2つのブレードの他に棒状のアース端子がついています。これは、安全のためのものです。ご利用のコンセント差し込み口の形状に合わないときは、専門の業者にコンセントの取替えを依頼してください。
10. 電源コードを誤って踏んだり、挟んだりしないように注意してください。特にプラグ部、コンセント差し込み口、本装置の出力部分に注意してください。
11. 付属品は、メーカーが指定しているものを使用してください。
12. 音響機器専用の台車、スタンド、ブラケット、テーブルに乗せて使用してください。設置の際、ケーブルの接続や装置の設置方法が、損傷や故障の原因にならないように注意してください。
13. 雷が鳴っている時や、長時間使用しないときは、プラグを抜いてください。
14. 修理やアフターサービスについては、専用窓口にお問い合わせください。電源コードやプラグが損傷したとき、装置の上に液体をこぼしたり、物を落としたりしたとき、装置が雨や湿気に晒されたときなど、故障の際は修理が必要となります。
15. 本装置は、正常に動作していても熱を発生しますので、周辺機器とは最低 15 センチほど離し、風通しの良い場所でご利用ください。
16. 本装置をアンプに接続して、ヘッドホンやスピーカーで長時間、大音量で使用する場合、難聴になる恐れがあります（聴力低下や、耳鳴りを感じたら、専門の医師にご相談ください）。
17. 水がかかるといった場所に置かないでください。花瓶、缶飲料、コーヒーカップなど、液体が入ったものを本装置の上に置かないでください。
18. 警告：火災や感電防止の為、雨や湿気に晒さないでください。

ION Audio ウェブサイト：<http://ionaudio.jp/>



<お問い合わせ>

inMusic Japan 株式会社

ION Audio カスタマーサポート

TEL：0466-86-9505

WEB：<http://ionaudio.jp/support/>

クイックスタート・ガイド

はじめに

同梱品

以下のものが揃っているかご確認ください：

- ・ Superior LP 本体
- ・ 45 回転用アダプター
- ・ Quickstart Guide (英文)
- ・ Safety & Warranty Manual (英文)

サポート

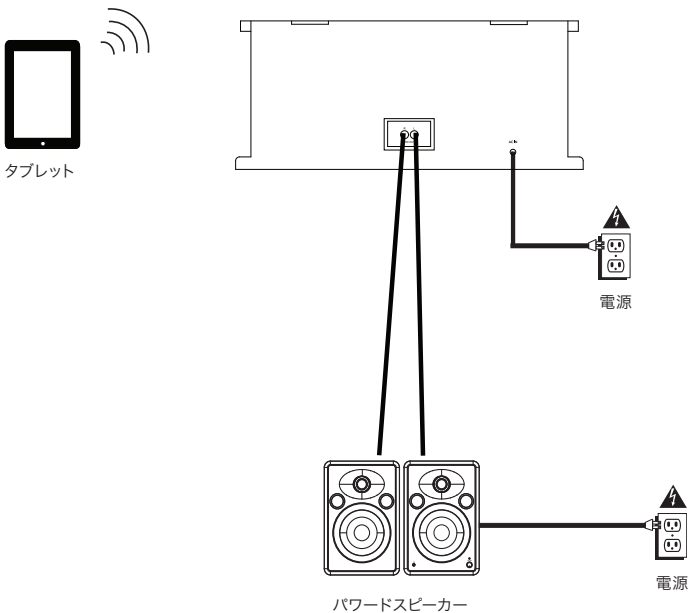
本製品の最新情報（システム要件や互換性情報など）や修理、サポートにつきましては、ION Audio のホームページ (ionaudio.jp) をご覧ください。

- 厚手のカーペットなどの上や、風通しの悪い場所に設置しないでください。
- 振動源から離して、なるべく平らな場所に設置してください。

クイックセットアップ

接続例

同梱品リストにないものは別売です。



トップパネル

重要：使用する前に、プラスチックのカートリッジ・カバーを取り外してください。

1. **プラッター：**再生したいレコードをこの上に置きます。

2. **EP アダプター：**45 回転の EP 盤を再生する場合に使用します。使用しない場合は、ここに置いてください。

3. **トーンアーム：**トーンアームは手で直接もしくは昇降レバーを使って上げ下げを行います。オートストップ・スイッチがオンになっている場合、アームクリップの位置からトーンアームを動かすことで、ターンテーブルのモータが回転します。またトーンアームをアームクリップの位置に戻すことで、ターンテーブルのモータは停止します。

4. **アームクリップ：**移動中や使用していない時にアームを固定します。

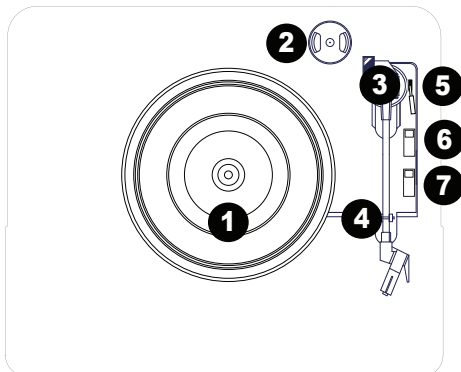
5. **昇降レバー：**このレバーを使ってアームの上げ下げをすることができます。

6. **33 / 45 / 78 スイッチ：**このスイッチでレコードの回転数（33 回転 / 45 回転 / 78 回転）の選択を行います。

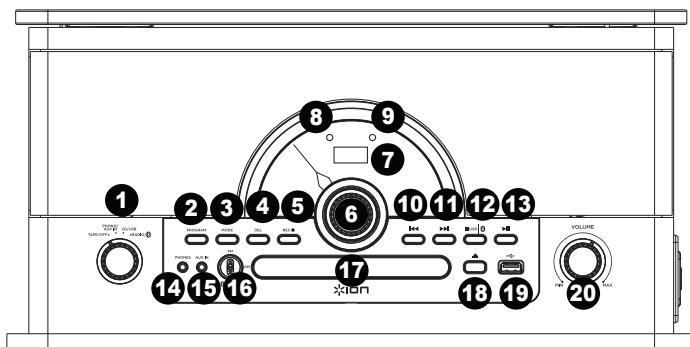
注意：78 回転のレコード盤を再生するには、78 回転専用の針先（別売）を使用することをお勧めします。78 回転専用の針先の購入は、カスタマーサポート（ionaudio.jp/support）にご相談ください。

7. **オートストップ・スイッチ：**このスイッチでオートストップ機能のオン / オフを行います。オートストップを有効にするには ON 側にスイッチを設定します。オートストップは、レコードが最後まで再生された後、自動的にプラッターの回転が停止する機能です（オートストップが OFF 側になっている場合は、トーンアームの位置に関係なく常に回転している状態となります）。

注意：もし曲が終わる前にレコードの回転が止まってしまう場合は、オートストップ・スイッチをオフにしてください。特に、45RPM レコード盤の場合には、オフにしておくことをお勧めします。



フロントパネル

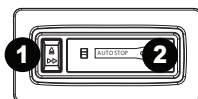


1. **ファンクション・セレクター**：このダイヤルを回して、Superior LP で再生するソースを選択します：TAPE/OFF、PHONO/AUX IN、CD/USB、RADIO/Bluetooth。
2. **PROGRAM ボタン**：特定の順序で CD のトラックを再生する（プログラムする）には、このボタンを押します。
3. **MODE ボタン**：USB メモリまたは CD の再生モードを選択します：ONE - 1 曲のみリピート再生、FOL - フォルダ内のトラックのみリピート再生、ALL - すべてのトラックのリピート再生、NOR - リピートしない通常再生。
4. **DEL (DELETE) ボタン**：このボタンを押して、USB メモリからトラックやフォルダを削除します。
5. **REC ボタン**：USB メモリが接続されている場合、このボタンを押して、USB 録音モードに入ります。
6. **選局ダイヤル**：このダイヤルを回して AM または FM の選局を行います。
7. **ディスプレイ**：現在のモードやトラックナンバーを表示します。
8. **電源 LED**：本体の電源がオンの場合に点灯します。
9. **Bluetooth LED**：接続可能な Bluetooth スピーカーなどを探している場合は点滅し、接続が完了すると点灯に切り替わります。
10. **⏮ (スキップバック) ボタン**：このボタンを押して、ひとつ前の、USB メモリ内のファイルや Bluetooth のトラック、CD のトラックにスキップします。
注意：Bluetooth デバイスを再生している場合、再生アプリによってはこのボタンを押すと、他のプレイリストやジャンルに移動してしまうことがあります。
11. **⏭ (スキップフォワード) ボタン**：このボタンを押して、次の、USB メモリ内のファイルや Bluetooth のトラック、CD のトラックにスキップします。
注意：Bluetooth デバイスを再生している場合、再生アプリによってはこのボタンを押すと、他のプレイリストやジャンルに移動してしまうことがあります。

12. **STOP / USB / Bluetooth ボタン**：このボタンを押して、USB メモリへの録音を停止させたり、USB メモリ、CD、Bluetooth デバイスのトラックの再生を停止させます。ファンクション・セレクターが CD/USB になっている場合に、このボタンを 2 秒間長押しすると、CD モードと USB モードの切り替えが可能です。またもしファンクション・セレクターが RADIO/Bluetooth の場合、このボタンを 2 秒間長押しするとペアリングしている Bluetooth デバイスとの接続を解除します。
13. **▶|| (再生・停止) ボタン**：このボタンを押して、CD や USB、Bluetooth などのトラックの、再生・停止を行います。
14. **PHONES (ヘッドホン) 端子**：お手持ちのヘッドホンを接続します。その際、内蔵スピーカーはミュートされます。
15. **AUX IN (外部入力) 端子**：スマートフォンや携帯音楽プレーヤーなどのラインレベルのソースを接続します。
16. **FM / AM / Bluetooth スイッチ**：このスイッチで、FM、AM、Bluetooth のモードを切り替えます。
17. **CD トレイ**：CD をここに置きます。既成のオーディオ CD をはじめ、正しく書き込まれファイナライズが行われている CD-R や CD-RW、および MP3 CD に対応しています。
18. **OPEN / CLOSE ボタン**：このボタンを押して、CD トレイの開閉を行います。
19. **USB 端子**：ここに接続した USB メモリのトラックを再生したり、USB メモリに録音することができます。
20. **VOLUME (音量) ダイアル**：このダイアルを回して、内蔵スピーカーおよびヘッドホン出力の音量を調整します。

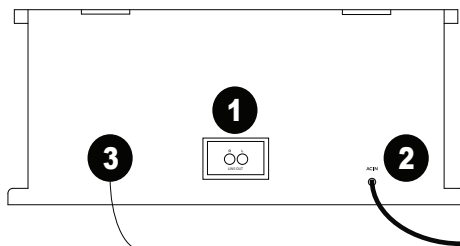
サイドパネル

1. **カセットイジェクト / 早送りボタン**：このボタンを押して、テープをイジェクトします。またこのボタンを長押しすると、テープの早送りを行います。
2. **カセット・ドア**：ここにカセットテープを挿入します。



サイドパネル

1. **ライン出力端子**：外部のアンプやパワードスピーカーなどに接続します。
注意：VOLUME (音量) ダイアルでの音量調節は、このライン出力には反映されません。
2. **電源端子**：電源ケーブルをここに接続します。
3. **FM アンテナ**：このアンテナで、FM ラジオの受信状態を調節します。AM ラジオの場合は、本体の向きを変えて調整してください。



録音

CDからの録音

1. ファンクション・セレクターを CD/USB にセットします。
2. USB 端子に USB メモリを接続します。
3. REC ボタンを押します。ディスプレイに 3 秒間「REC」という文字が点滅し、「ONE」と表示されます。
◀◀ (スキップバック) ボタンまたは ▶▶ (スキップフォワード) ボタンを押して、1 曲の録音 (ONE) か全曲の録音 (ALL) を選択し、REC ボタンを押して決定します。
4. ◀◀ (スキップバック) ボタンまたは ▶▶ (スキップフォワード) ボタンを押して目的のトラックを選択し、REC ボタンを押して決定します。ディスプレイには、「REC」と「Track No. (トラックナンバー)」が交互に表示され、録音中のトラック番号を表示します。
5. STOP ボタンを押して、録音を停止します。
注意：コピープロテクト CD などいくつかの CD は録音ができない場合があります。

MP3ディスクからの録音

1. ファンクション・セレクターを CD/USB にセットし、CDトレイに MP3 ディスクを置きます。
2. USB 端子に USB メモリを接続します。
3. REC ボタンを押します。ディスプレイに 3 秒間「REC」という文字が点滅し、「ONE」と表示されます。
4. ◀◀ (スキップバック) ボタンまたは ▶▶ (スキップフォワード) ボタンを押して、1 曲の録音 (ONE) かフォルダー内の録音 (FOL)、全曲の録音 (ALL) を選択し、REC ボタンを押して決定します。録音中のディスプレイには、「REC」と「Folder No. (フォルダーナンバー)」「トラックナンバー」が交互に表示されます。
5. STOP ボタンを押して、録音を停止します。

ターンテーブルからの録音

1. ファンクション・セレクターを PHONO/AUX IN にセットします。
2. USB 端子に USB メモリを接続します。
3. レコード盤の任意の位置にトーンアームを下ろします。
4. REC ボタンを押します。ディスプレイに 3 秒間「REC」という文字が点滅し、録音中、ディスプレイには「REC」と「PHO」が交互に表示されます。
5. STOP ボタンを押して、録音を停止します。

ラジオからの録音(FMのみ)

1. ファンクション・セレクターを **RADIO/Bluetooth** にセットします。
2. USB 端子に USB メモリを接続します。
3. **選局ダイヤル**で目的の FM 局を選びます。
4. **REC ボタン**を押します。
5. **STOP ボタン**を押して、録音を停止します。

カセットからの録音

1. USB 端子に USB メモリを接続します。
2. ファンクション・セレクターを **TAPE/OFF** にセットします。
3. カセットテープの厚みのある側を、カセット・ドアの右側に合わせてテープを挿入します。カセットは自動的に再生されます。
4. **REC ボタン**を押します。ディスプレイに 3 秒間「REC」という文字が点滅し、録音中、ディスプレイには「REC」と「TAP」が交互に表示されます。
5. **STOP ボタン**を押して、録音を停止します。

外部入力からの録音

1. USB 端子に USB メモリを接続します。
2. ファンクション・セレクターを **PHONO/AUX IN** にセットします。
3. 外部オーディオソースを接続し、再生を開始します。
4. **REC ボタン**を押します。ディスプレイに 3 秒間「REC」という文字が点滅し、録音中、ディスプレイには「REC」と「AUX」が交互に表示されます。
5. **STOP ボタン**を押して、録音を停止します。

Bluetooth デバイスの再生

1. ファンクション・セレクターを **RADIO/Bluetooth** にセットし、**FM / AM / Bluetooth スイッチ**を **Bluetooth** に切り替えます。Bluetooth LED が点滅します。
2. LED が素早く点滅し、約 10m 以内の Bluetooth デバイスを探しに行きます。
3. お手持ちの Bluetooth デバイス（スマートフォンやタブレットなど）の Bluetooth 機能をオンにし、設定画面に現れた「Superior LP」を選択します。
4. ペアリングが成功し正しく接続されると、Bluetooth LED は点灯に変わります。
5. 現在接続されている Bluetooth デバイスの接続を解除して、別のデバイスと接続するには、**STOP / USB / Bluetooth ボタン**を 2 秒間長押しします。
注意：Bluetooth 接続の際にペアリング・コードを求められた場合は、「0000」を入力してください。

テープの再生

1. ファンクション・セレクターを **TAPE/OFF** にセットします。
2. カセットテープの厚みのある側を、カセット・ドアの右側に合わせてテープを挿入します。カセットは自動的に再生されます。
3. **カセットイジェクト / 早送りボタン**を半押しすると早送りになります。ボタンを離すと通常の再生が始まります。
4. **カセットイジェクト / 早送りボタン**を最後まで押し込むと、テープがイジェクトされます。

ターンテーブルの再生

ご使用の前に、以下の点を確認してください。

- プラスティックのカートリッジ・カバーを取り外してください。使用後は、カートリッジを保護するために、再度カートリッジ・カバーを取り付けてください。
 - アームクリップからトーンアームが自由に動くようにしてください。使用後は、再度アームクリップにトーンアームを固定してください。
1. ファンクション・セレクターを **PHONO/AUX IN** にセットし、ダストカバーを上げます。
 2. レコード盤をターンテーブルに置きます。
 3. **33 / 45 / 78 スイッチ**で、目的の回転数に設定します。
 4. 手で直接もしくは**昇降レバー**を使ってトーンアームを持ち上げ、ゆっくりレコード盤の上方まで移動します。**プラーター**が回転を始めます。
 5. レコード盤の任意の位置にトーンアームを移動します。
 6. トーンアームをゆっくりとレコード盤に下ろします。再生が始まります。

- 最後の曲まで再生されると、自動的に回転が止まります。トーンアームをレコード盤から上げ、アームクリップまで戻します。
- 手で再生を止めるには、再生中にトーンアームをレコード盤から上げ、アームクリップまで戻します。
注意：プлатターを無理に止めたり回転させたりしないでください。また、トーンアームをアームクリップに固定せずに、本体を移動したりすると、トーンアームが破損する可能性があります。ご注意ください。

オートストップ機能

オートストップは、レコードが最後まで再生された後、自動的にプлатターの回転が停止する機能です（オートストップが OFF になっている場合は、トーンアームの位置に関係なく常に回転している状態となります）。もし曲が終わる前にレコードの回転が止まってしまう場合は、**オートストップ・スイッチ**をオフにしてください。オートストップが OFF の場合、プлатターの回転を止めるには、本体の電源をオフにします。

外部入力ソースの再生

- ファンクション・セレクター**を **PHONO/AUX IN** にセットします。
- 1/8" ステレオケーブル（別売）で、お手持ちの外部オーディオデバイスのライン出力またはヘッドホン出力端子を、Superior LP のフロントパネルの **AUX IN**（外部入力）端子に接続します。外部オーディオデバイスの再生音は、Superior LP の内蔵スピーカーから出力されます。
- Superior LP の **VOLUME（音量）ダイヤル**で音量を調節します。必要であれば、外部オーディオデバイスの音量も併せて調節し、目的の音量でご使用ください。

CD の再生

一般的なオーディオ CD とデータ CD に対応しています。データ CD の再生可能ファイルタイプは、以下の通りです。

- ・ MP3
- ・ WAV
- ・ WMA

注意：ひとつのフォルダーに 999 以上のファイルが含まれている場合、999 以降のファイルがディスプレイに正しく表示されません。ひとつのフォルダーにファイルが最大で 999 になるように調整してください。

CD の出し入れ

- ファンクション・セレクター**を **CD/USB** にセットします。
- OPEN / CLOSE ボタン**を押して、CD トレイを開きます。
- CD トレイが開いたら、CD のラベルが上になるようにトレイの中央にそっと置きます。
- CD トレイを閉めます。ディスプレイに CD に含まれているトラック数が表示され、自動的に再生が始まります。

CDのリピート

1. CD 再生中、同じトラックを続けて聴くには、**MODE ボタン**を押します。ディスプレイには、「ONE」と表示されます。
2. CD のすべてのトラックをリピートして聴くには、MODE ボタンを 2 度押します。ディスプレイには、「ALL」と表示されます。
3. リピート再生をキャンセルするには、**STOP ボタン**を押します。

曲順をプログラムする

以下の手順で、CD のトラックをお好みの順序にプログラムすることができます。

注意：プログラムする前に、CD の再生を停止しておく必要があります。

1. **PROGRAM ボタン**を押します。
2. **⏮ (スキップバック) ボタン**と **⏭ (スキップフォワード) ボタン**で、最初の曲を選択します。
3. **PROGRAM ボタン**を押して、曲を記憶させます。以降、必要な曲を記憶させプログラムします。
4. プログラムしたトラックを聴くには、**▶⏸ (再生・停止) ボタン**を押します。
5. プログラムをクリアするには、再生中に **STOP / USB / Bluetooth ボタン**を押します。

USB メモリの再生

USB メモリの再生可能なファイルタイプは以下の通りです。

- ・ AAC/M4A
- ・ AIFF/AIF
- ・ MP3
- ・ WAV
- ・ WMA

ファイルを再生するには：

1. **ファンクション・セレクター**を **CD/USB** にセットします。
2. USB 端子に USB メモリを接続します。
3. **STOP / USB / Bluetooth ボタン**を 2 秒間長押しして、USB モードに切り替えます。ディスプレイに USB メモリに含まれているトラック数が表示され、自動的に再生が始まります。
4. **STOP / USB / Bluetooth ボタン**を押して再生を停止します。

注意：USB メモリは、32GB までの容量で FAT32 でフォーマットされている必要があります。

注意：ひとつのフォルダーに 999 以上のファイルが含まれている場合、999 以降のファイルがディスプレイに正しく表示されません。ひとつのフォルダーにファイルが最大で 999 になるように調整してください。

ラジオを聴く

1. ファンクション・セレクターを **RADIO/Bluetooth** にセットします。
2. **FM / AM / Bluetooth スイッチ**で、AM か FM を選択します。
3. **選局ダイヤル**で目的のラジオ局を選択します。
4. **VOLUME (音量) ダイヤル**で音量を調節します。
5. ラジオを停止するには、**ファンクション・セレクター**を **TAPE/OFF** に切り替えます。

注意：本体裏面のアンテナで、FM ラジオの受信状態を調節します。AM ラジオの場合は、本体の向きを変えて調整してください。

技術仕様

スピーカー出力：	2W + 2W
周波数特性：	60～20kHz
モーター	DC サーボモーター
ドライブシステム：	ベルトドライブ
回転スピード：	33 1/3、45、78 回転
出力レベル：	500mV @ 1kHz
インピーダンス：	4Ω
カートリッジタイプ：	セラミック・ステレオカートリッジ
対応 CD ファイルタイプ：	MP3、WAV、WMA
対応 USB メモリファイルタイプ：	AAC/M4A、AIFF/AIF、MP3、WAV、WMA
録音ファイル：	MP3：192kB/s、44.1kHz
電源：	100V、50/60Hz
消費電力：	20W
サイズ：	約 47 x 38.1 x 24.3cm (W x D x H)
重量：	約 8.6kg

※ 仕様は断りなく変更になる場合がございます。

商標及びライセンス

ION Audio は、ION Audio, LLC の商標で、米国およびその他の国々で登録されています。

Bluetooth とロゴは、Bluetooth SIG, Inc. が所有しており、ION Audio はライセンスに基づいて使用しています。

その他すべての会社名または製品名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

ionaudio.jp